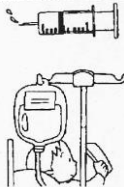
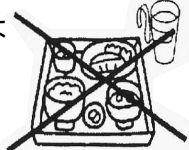
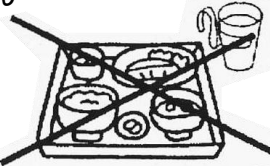


腰椎椎間板ヘルニアの手術を受けられる方へ

様

	入院日～手術前日	手術当日	1日目	2日目～
検査 及び 処置	(検査)採血・検尿・検便・背髄造影CT 心電図・レントゲン・神経根ブロック(他) (処置)コルセット採型(業者の方が来ます)	(処置)・起床時、体温、血圧などを測ります ・手術後は時間毎に血圧などを測ります ・手術後～翌朝まで酸素吸入をしています	・採血(必要時) ・ガーゼ交換(手術後2日目から)	
注射 お薬	・薬を服用している方は お申し出下さい 	 ・手術室に出る前に筋肉注射をします ・手術が午後の場合は午前中に 点滴を1本します ・手術後は翌朝まで点滴を3～4本 抗生剤を1本します	 ・抗生剤は朝と夕 1歩ずつします 4～5日間くらい あります	
安静 清潔 排泄	・特に制限はありません 必ず、シャワー又は 入浴をして下さい (できない人は体を 拭きます)  ・前日のうちに排便は 済ませておいてください 下痢・便秘・生理が心配な方は 早めにお申し出下さい	・手術前の筋肉注射の後、安静にしてください ・手術後はベッド上安静です ・両下肢にAVインパルス (血栓予防)をします  ・手術前には必ずトイレを済ませて下さい ・手術後は尿量をチェックするために管が入っています ・便は便器で、寝たまます	・医師の指示があるまでベッド上安静です (手足は動かさしますが、起きたりできません)  その間私たちがお手伝いします。 ※体を20～30°まで起こす ※体の向きを変える ※身体を拭いたりシャンプーします (寝たままで排尿できれば管は抜く事ができます) (便が出にくい時はお申し出下さい)	
食事	・特に制限ありません ・手術前日()時から 何も食べないで下さい ()時以後は飲み物も 飲まないで下さい 	・なにも食べたり飲んだりできません 歯磨き・うがいはできます 	・1日のみ粥食です。・食事に制限はありません 尿の管が入っている間は特に 水分を多めに取りましょう ・横向きになって寝たままで食べます	
説明 指導 その他	・主治医より本人・ 家族に症状・手術 の説明をします  ・麻酔医の 診察を 受けます  ・手術に必要な準備物の説明をします ・ストッキングのサイズ合わせをします 	・手術後はお部屋に戻ります ・手術後、ご家族の方に主治医より手術の 結果の説明があります 	・痛みに応じて足関節の運動や膝の屈伸運動を 始めましょう *詳しくは看護師にお聞き下さい	

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りに経過しないこともありますのでご了承ください。福井県立病院 整形外科 腰椎椎間板ヘルニアの手術を受けられる方へ

腰椎椎間板ヘルニアの手術を受けられる方へ

	5日目～		様 2～3週間後
検査 及び 処置	・ガーゼ交換 このころ抜糸します(7～8日目)		医師の判断により 退院の許可がでま す
注射 お薬	・特にありません		
安静	・手術後2～4日頃に コルセットをつけて起き上がれます 歩行は歩行器を使って行います 初めて歩行する時は看護師又は医師と 一緒に歩きます 歩行当日はトイレ歩行程度にしてください	・歩行に自信がつくまでは 歩行器を使用しましょう 徐々に病棟内から病院内へと 行動範囲を広げましょう	・退院後の生活に あわせ院外散歩や 階段昇段も取り入れ ていくとよいでしょう * 院外に出る時は 看護師にお申し出 下さい
清潔	起き上がる時期は 人によって異なります めまいや気分が悪いときは		
排泄	・尿の管を抜いてトイレへ行けます ・最初は看護師が付き添います	・初めてのシャワーは シャワー用のコルセットをし 看護師が一部介助して行います。 以後都合のよい日にご家族の方と 入られても結構です	
説明 指導	日常生活の注意点を パンフレットで説明します	病状・今後の生活面 退院のことなど必要時説明します	

《手術の準備》

- ・準備物を一つの袋に
まとめておいてください。

バスタオル 3枚
タオル 5、6枚
前空きシャツ(半袖or七分袖) 3枚
ティッシュ 1箱(水に流せるもの)
洗濯物入れ(ゴミ袋)

- *手術後、医師の許可があれば一人で
身体を動かすことができますが、
必ずコルセットをつけましょう
(付け方は看護師が説明します)

1日も早いご回復を
お祈り申し上げます

